

8月納涼例会報告

『春日野部屋力士とちゃんこ鍋を 囲みながら角界の裏話を聞く夕べ』

担当部会：親睦部会 報告者：日産温調株式会社 代表取締役 小国博明



春日野清隆親方

8月例会は親睦部会が担当し、庄子部会長の企画で、春日野清隆親方の「私の相撲人生」というテーマで8月21日両国の「割烹吉葉」で開催されました。

当日は、他地区の会員のほか会員外の方も含め60名が参加されました。割烹吉葉は美男横綱として人気を博した47代吉葉山が興した宮城野部屋稽古場をそのまま残し、ちゃんこ屋にし、1階には本物の土俵もあり、相撲情緒に浸るには格好の場所です。

春日野親方は大正時代「はず押し」1本の相撲に徹した、大横綱栃木山が興し、初代栃若時代で知られる横綱栃錦に、現在は元関脇栃乃和歌が4代目春日野部屋を引継ぎ、伝統ある春日野部屋の繁栄を継続させるべく部屋一丸となって相撲道に万進する毎日であるとの部屋の歴史が語られました。親方は学生時代に数々の実績を残した後に春日野部屋に入門して、順調に出世を果たしましたが、大関を狙う場所前に怪我をする不運もありましたが、安定した実力で76場所の間、幕内で活躍しました。



おいしいちゃんこ鍋をいただきました

も相撲離れの風潮にあり、後援会では、定期的に相撲部屋の開放・新年会・忘年会等を行い、ホームページを開けると誰でも参加できるとのこと。本日参加の会員にも後援会の入会用紙が送られるようです。

最後の質疑の際、当然のことながら朝青龍問題が出ましたが、あれは親方が悪いと一蹴、親方は絶対的なので、親方が朝青龍の廃業届けを出せば受理される

参加しての感想

「人」への 取り組みが、 企業や業界の 繁栄につながる

今回、「力士とちゃんこ鍋を囲む会」に参加するにあたって、当初は「相撲」と「同友会（経営）」が精通するイメージがつかないまま会場へ。しかし、歴史を肌で感じられるような会場にて親方からのお話しが始まると、すぐにその存在に吸い込まれ、話に聞き入っていました。建物はその当時の匠の職人方によって釘を使用しない造りと、同じ「モノづくり」に携わる自分としてはその技

能に圧巻されました。お話しの中で、相撲での苦勞や努力について語られた親方は、今でも次世代の関取を発掘する為に積極的に地方へも出向いていらつしやるとのこと。部屋を運営していく立場として活躍されていることに、同友会と精通する「経営」に携わっているのだと改めて気付かされました。そして、私も現在、人事に携わる身として、一番印象的だったのが、「自分が理想とし求めている人材を獲得できた瞬間、鳥肌が立つ感覚」のお話でした。私もこの数年間で感じる事ができ、恐縮ではありますが共感致しました。そして親方は、人はすぐに欲がで、更に良い人材をと思い求め続けるもおっしゃっていました。私は「企業は人なり」の言葉を常に良くも悪くも痛感しております。だからこそ、



親方の話しに神妙に耳を傾ける経営者のみなさん

採用の際には人との「巡り合せ」に共感し、共に成長し続けていけるパートナーと常に前へ進んでいきたいと思えます。現在、どの企業または業界でも「継承」との問題に直面していることと思えますが、やはり親方のように「人」においての取り組み方で、その企業や業界の将来に繁栄されるのだと今回の席でとても実感し学べました。いかに今後の自分に活かせるか、日々実践して行きたいと思えます。この度の例会で、親方の貴重なお話しが聞け、参加されたみなさまともとても有意義な時間が共有できましたこと、とても嬉しく思い、また機会があることを願っております。

報告者 ● 大洋ツール株式会社
代表取締役 高萩敦之

7月例会報告

「大切な財産を
無駄にしていますませんか」

講師・児島特許事務所 児島敦先生
報告者・三和電気株式会社 代表取締役 宮崎浩

特許とは良く耳にする言葉ではあるが、小企業の我が社においては無縁のものではあったが、偶然の機会に我が社でも、長年親しくしているM社のT常務と特許を出願する事ができ、これで新市場を開拓できなと目論んでおりました。

特許出願が受理されて数日後、Tさんから電話があり「昨日の役員会で社を辞めましたのでよろしく願います」と突然の事でビックリ。T常務からは会社で色々あるとはお聞きしておりましたが、ナンバ

12のTさんが退社されるとは、夢にも考えておりませんでした。新市場の開拓は、Tさんと共願した特許はどうなるのだろうか。費用負担は、導入した設備は…。悩んでいる時に、大田同友会例会案内に「特許事務所 児島先生」の文字が大きく眼に入り、即例会参加を申し込みました。

当日PIOの会場に向学心に燃える大田同友会の見慣れたメンバーで溢れておりました。先生からは特許の基本的な事、出願と企業規模との相関関係などの説明を聞くうちに愕然としてきました。特許の基本も知らずに、それも前段階の契約もなく、費用負担も決めずに共願し、自社の技術を守るはずの特許が技術を他社に進呈してしまうよう共同名義で出願しており最悪のケースであることを知らされる。あゝあゝ。日を改めて、高田馬場の先生の事務所に3名でお伺いし、児島先生は懇切丁寧に説明してくださったが、もはや打つ手はなし、あゝ無情…。

★知的財産について

法律を知らない為に大きな損失を被る。弊社ではこの開発に2名で半年かかり、莫大な設備投資をしてきたが量産設備を導入していきなかつたのは、少し慰めになるが…。小企業と言えども知的財産などの予備知識を蓄えている事がベストである。その為にも、大田同友会例会をもっと積極的に活用しているべきである。

参加しての感想

自分の周りにも
充分ありえること。
アンテナを
立てておくことは
大事です

7月17日に開催されました大田支部7月例会は「大切な財産を無駄にしてみませんか？」をテーマに児島先生の熱い講義を拝聴しました。

サブタイトルに書いてあるように「自社で或いはその業界では当たり前になっていることが、もしかしたら特許になるかも」ということは自分の周りにも充分あり得ることだと思えます。

私共の会社のコンセプトは「人間がやっていて危険なこと、体力的に困難なこと、そしてこれが一番多いのですが経験と勘でやっていること」を「誰にでも同じように出来るようにする為の機械を作る」ということですので、色々な業界からの引き合いを頂く訳です。

例えば建築業界では当たり前のことが服飾業界ではその発想が出てこない、或いは化学会社では常識なことが食品業界では新鮮であったりといった具合です。

又特許にも色々あって「天才にしか考えられないような特許」もあれば「へー、こんなものが特許?!？」というものまであるのです。私みたいな凡人には前者の特許は無理にしても後者の特許は「その気さえあれば」気がつく可能性はあるかも知れません。「自分には特許など余り関係がない」と思わずに、会社の人或いは友人同士みんなでその気になってアンテナを立てておくのもひとつです。

ここで問題になるのは以前ありました



が「発色発光ダイオード」の様に、発明した本人には還元されずに会社のみ儲けるという仕組みです。これでは考えること自体が馬鹿らしくなってしまうので、社員が考えて特許になったものは常に「会社と個人との併願」とし、会社が恩恵を受けた場合にはその利益を個人にも還元する様なシステムにしておくことだと思えます。これは裁判にもなつた位ですので難しい部分も多いとは思いますが、みんなのアンテナを同調させるには大切なことだと考えています。

若干元気がなくなっているが、目標が決まれば何でも可能なこの大田区です。みんなで特許、実用新案を出して活気づけましょう、老化防止の為に…。

報告者・株式会社芝橋

代表取締役 渡辺鉦弘

9月例会報告

「東南アジアの
ビジネスは失敗するよ！」
というウソ！」

講師 ● 株式会社荒井組 代表取締役 荒井喜良
報告者 ● 渡辺物産株式会社 代表取締役 渡辺清彦

先日、9月例会に出席させていただきました。普段から不勉強で、また、久しぶりの例会出席で緊張していました。(例会ってどんな感じだったけ?) 今回は、同じ大田区で建設業を営む者として、(株)荒井組の荒井社長にも興味がありましたし、「東南アジアのビジネスは失敗するよ！」というウソ!」にも大変興味がありました。同業者で、特に中国で商売をして、失敗し撤退された方は多くいましたので、個人的にも、言葉や習慣、そも

そも食事は?と旅行レベルの思考しかありませんでした。

話は、荒井社長の経歴から始まり、学生時代に「工学経営学」で幅広い知識を学ばれ、社会人になってからは「あるべき姿の追求」とのこと、前職よりコンサルト業に社内ベンチャー的に取り組まれたとの事でした。学生時代から幅広い分野を学ばれ、スポーツを通じて広い視野を持たれ、社会人スタートから高い目標を意識することの大切さを感じました。(不勉強はダメ。目標を持たないのはダメ。)

現在においては、異業種への参入は「リスクある中へチャレンジしていく事」を、継続的に実践され、「マーケット探し、人作り」を追求されています。異業種への参入は簡単な事ではないと思いますが、チャレンジすることを諦めない気持ちを持ち、最終的には人作り、人間関係の構築であると感じました。

最後に、事業承継の質問があり、軋轢は結果としてなかったと言っておりましたが、やはり、多少はあったと思うので、今度、機会があれば、お聞きしてみたいと思います。また、例会の良さを再認識しましたので、今後、積極的に参加しようと思います。



第4回 あなたのお仕事教えてください!!

有限会社アールアンドビー

報告者 ● 代表取締役 神谷光明

[住所] 大田区南馬込5-31-3

[TEL] 03-5742-2871 [FAX] 03-5742-2873

[URL] <http://letsgo.jp/jiyugaoka/shop/rb/>

業務内容 ● ①図書館事業 CD、DVD本体、装備、マークの納入
②催事事業 衣料品の販売、催事企画
③店舗事業 YOROZU自由ヶ丘店

行動指針 ● ①リズム (創造性)
②ソウル (感性)
③ハート (心)
④メロディー (流れ)
⑤ハーモニー (調和)

うちの会社のここがすごい ●

ユーザーの心の豊かさを創り出す為のよろず屋産業

なんでもひとこと ●

自由ヶ丘南口徒歩一分
ゲンコツの看板が目印
自由ヶ丘にこんな店が!!



YAMA社労士事務所

報告者 ● 所長 山室裕伸

[住所] 大田区西六郷1-26-5

[TEL] 03-5711-7117 [FAX] 03-5711-7118

[URL] <http://www.e-sharoushi.jp>



業務内容 ● 「労働・社会保険等各種手続」・「助成金の申請」・「給与計算代行」等と人に関するコンサルティングを行うことにより企業様により良きパートナーとして活躍の場を拡大しています。

経営理念 ● お客様の業種や社風そして企業理念にあわせた最適なサービスを提供し、お客様の発展にご協力させていただく社労士事務所を目指します。

①料金への挑戦をし続ける社労士事務所であること
②スピードを追求し続ける社労士事務所であること
③お客様と共に成長し続ける社労士事務所であること
④お客様に親身でわかりやすい説明をする社労士事務所であること
うちの会社のここがすごい ● 強みは・・・[派遣会社に勤務していた事もあり派遣関連全般、諸手続及び内部体制の基盤作り][各種助成金の申請(見過ごしている助成金を探し当てます)]

なんでもひとこと ● 社会保険庁の不祥事がテレビや新聞で大きく取り上げられ社会問題化していますが、この社会保険庁は今後、「日本年金機構」と「全国健康保険協会」という2つの非公務員型の法人に分割されることが決まっています。このことで、健康保険料率が都道府県別に設定される予定となっています。適用所在地によって保険料の負担が変わるという問題だけではなく、複数の適用事業所を管理する会社では給与計算が煩雑になるなど、大きな影響を受けることになりそうです。



（ 専門部会・運営委員会 活動報告 ）

温故知新部会・活動報告

「温故知新の会」 に参加して

株式会社日興製作所 代表取締役 久米正資

ある日、河津文三さんから電話をいただきました。同友会の若い経営者を中心に「温故知新の会」なるものを創り、勉強していきましょうとのことでした。そして今回は私の話しを聞きたいとのことでした。私は特に話せるほどのことなどないとお断りしたのですが、聞くのが主で時々意見を言ってくれば良いとのことなのでお引受けした次第です。

当日は私の会社に若い経営者の諸君が20、25人程度集まったでしょうか。(その中には私より年寄りが2名、猿渡さんと淵さんが居たのはなぜでしょうか)

比留間さんが司会進行役で、皆川祐一さんと遠藤季絵さんがスピーカーとなり、①会社の事情、②親への不満や要望、③会社の将来への展望、④現実の改善など多岐にわたっての話がありました。

印象的などころでは、「20年も勤務しているのだから、資金の運用も含めて承継の一步を踏み出して欲しい」とか、「せっかく良い商品を持っているのだから、本格的に拡販をして会社をもっと発展させたい」などの意見があった。

たしかに、同じ二代目なので承継については同様の悩みを持ったことなどが思い出され楽しかった。こんな後継者のいる社長はうらやましいと思ったのが実感です。

細かいことは色々あるが、一番大切なことはよく父親と話しあっているの文をブツケてより大きな信頼関係を構築することだと思えます。

父子の感情は頭からはなれないでしょうが、同じ経営者として話しあうことの重要性を理解して下さい。美原通りの「ひものや」で一杯やって散会でした。

21 研 ● 紹介

経営指針を深め広める会 ● 紹介

飛躍したい方、 ぜひ参加を!

経営指針を深め広める会は今年で第11回目の泊りの研修会を開催しました。よい経営、よい経営者、よりよい経営環境を目指していく同友会精神にのっとり、大田支部の仲間が自主的に集まって11年前に発足しました。

以来、毎月一回の勉強会と年に一度の泊り研修を継続して参りました。初代委員長の猿渡盛之の強力なリーダーシップに助けられ、また、世話人の方々の協力のもと今日までやって来ました。

一泊研修は夏に箱根で恒例となっており、毎月勉強会はその時々で時流に合わせて講師の先生方をお呼びしたり、また、我々仲間の経営体験の発表の場であったり、時には社外重役会の形をとったり様々です。会の運営も世話人が3、4ヶ月毎に順番で担当しています。

今年の夏ははじめて箱根以外での研修となり、北海道で3泊4日で開催致しました。北海道同友会、株式会社アイワード訪問、大志

「知恵の輪 ネットワーク」

大田支部の会員の皆様こんにちは。21研は「21世紀を目標に、どんな経営環境の中でも見通しを持って生きることが出来る企業家になりたい。人が生きていく上で役に立つ産業社会づくりに参加したい。このようなことが実現できる同友会運動を進めたい。」という思いのもと、会外の方々の協力も仰ぎながら1984年昭和59年7月24日第一回を開催し、以来本年9月まで264回を数えてまいりました。



株式会社シティ・ハウジング 佐藤 仁

技研千歳工場見学等、ゴルフ、観光も兼ねた楽しい夏季研修会となりました。同友会の経営指針成文化運動の流れをくみ、経営指針を作り、それをいかに実践していくか、「深め広める」には、そんな意がこめられています。毎月1時間の部会には、常時15、16名の参加があり、前半の1時間は参加者の発表が相次ぎます。税務署が入ったりとか、従業員が辞めたとか、ものすごく景気が良いとか悪いとか。毎月時系列に発表を聞いていますと、業界、地域各々の会社の状況が良く判ります。大変自分自身の経営の参考になってくるような気がします。

今後も深め広める会の原点を忘れずに、指針のまだ出来ていない人、作っただけまだまだ十分に経営に生かされていない人、より一段の飛躍を目指したい人、大いに参加歓迎です。中々気難しく勉強ばかりの会のイメージがあるようですが、ぜひお気軽にご参加下さい。



委員長 三笠総合保険 佐々木正勝

ご存じの通り、既に21世紀に突入致しましたが、21研創設時の若手経営者有志の思いを継承し身近な問題から教育、金融、宇宙、エネルギー、経営、環境等アカデミックな問題まで、経営者として常に先を読むために必要な教養を身につけることが事業継続のために必要不可欠であるものと思料し、その一助となれば幸いという熱い思いの研究会です。熱い思いの方ばかりの大田支部会員の皆様、是非ご参加あれ。

5 フリーな編集「おおたの同友」

支部ニュース

おおたの同友

東京中小企業家同友会大田支部
Vol.6 ● No.75 ● 平成19年11月9日

〈第6回〉大田支部9月役員会議事録

2007.9.26

【出席者】 17名 ● 内海節子、中西、高倉、鈴木善、島村、荒井、庄司、虻川、大谷、内田、高田、湯本、北山、奥野、伊藤、田中、小泉(敬称略)

【入退会報告】 入会1名 退会2名

現会員数260名

〈入会者〉リンクスビジネスコンサルティング・上崎克彦氏(徳島同友会紹介)

〈退会者〉ミミコ・ジャパン・宮崎 孝氏
戦略MG研究所・小林静史氏

【当面の支部活動】

運営委員会

1. 例会委員会

●9月例会反省(9月18日)

- ・ドタキャンが多かった。最近、例会に対する意識が低くなっている?
- ・グループ討論のテーマは大切。
- ・報告がセミナーばい。同友会の例会と言うものについて、講師の理解を得ることがなかなかできなかった。プレ例会を2度しても、掘り下げ切れなかった。

各部会の輪番制で例会担当を決めたいと例会委員会からの提案。次回幹事会で話し合う。

今後の担当…10月28日～16研、11月20日～例会、12月3日か10日～新人、1月22日～人材育成打診中、温故知新で5月か6月に担当

2. 組織委員会

①経営基礎研究会を10月～来年3月まで同一プログラムで開催予定だったが、本年の新入会員数が少ない(8月31日現在:10名)ため中止。

②経営基礎研究会の皆勤賞の皆川さん、総会で表彰する。

③本日の役員会で会勢拡大キャンペーンの企画を増強拡大幹事会決める。

・商品代5万円に東京同友会の増強推進費をあてる。

3. 産学委員会(立正・高専)

立正大学の来年度の講師(大田から)は、若手経営者2名、先輩経営者2名としたい。産学から推薦します。

4. 総務委員会

●第16回東京経営研究集会(10月28日)

特に、第1分科会について論議。座長室長などが決まっていないので、大田で引き受けることにした。→庄司氏、中西氏、荒井氏。他に、全体の設営担当として高倉さん

【承認事項】

「増強拡大幹事会」の開催

拡大幹事会を「増強決起集会」として開催したい。

10月17日6時半～B会議室

※東京の決起集会には、大田から内海氏と中村氏が参加

【協議事項】

[1] 12月例会 新人企画

第1希望:12月3日/第2希望:12月10日
候補会場:アペア(ただし、費用が高すぎるのではないかと意見があった。)

参加型で、競争型の忘年会にする。テーマは和。和太鼓。日本酒の利き酒大会などを入れたい。

[2] 11月例会

11月16日 特別会議室 担当例会委員会

講師:御殿場支部長の根上さん

ねらい:①経営体験(ガソリンスタンド1店舗で5億の年商には興味がある。)②御殿場支部との交流(御殿場から多数参加が予想される。)懇親会とセットもありか。プレ例会等を重ねて、掘り下げをしていく。

[3] 10月例会

東京経営研究集会に兼ねる

[4] その他～各部会の保留分予算

人材開発委員会のお金は、支部会計に繰り入れることが決定。

他部会は、それぞれの状況を聞き取る必要がある。会計報告はして欲しい。

[5] 2月一日役員会

2月16、17日 担当伊藤氏

前回までは、2月16日に一日役員会を行うとなっていたが、交流を深めるために一泊で行うことにした。

組織委員会報告

2007.10.22

組織委員長 大谷

1. 増強拡大幹事会議事録

日時:10月17日 18時30分

出席者:荒井、伊藤、内田、内海、大谷、小国、北山、高倉、馬、湯本(敬称略)

討議テーマ:増強キャンペーンの具体的内容について

2. 増強キャンペーンの内容

① キャンペーン期間は、「10月1日から12月11日まで」

② 期間中の入会者は、「入会金50%Off 2万円→1万円」

③ 部会対抗で入会者の紹介数を競います。

④ ③の賞金

・大田支部300名達成の場合、優勝部会に「賞金10万円」ただし、300名未達成の場合は「賞金0円」

・使い道は自由。部会内で相談の上、決定のこと。
※16研は無料なので、うまく活用すること。めばしい人がいたらまず16研に連れてくれば同友会を理解しやすいのでは。

16研参加者に入会ブースを設けて勧誘する。

3. その他、今後の増強について

増強拡大幹事会では、他にも今後の増強について案が出ました。以下に列挙します。

・2代目経営者の会を作って、2代目も参加しやすくする。まだ入会していない2代目を勧誘する。

「編集君が行く」

作・井上製作所 井上健太郎

新コーナー

(組織図)

執行機関
 総会 ● 最高意志決定機関(構成員…全会員)
 役員会 ● 日常の活動を司る執行機関(構成員…役員)
 支部長が必要と認められた時に随時行う。
 役員会のフオロ、外部発信(構成員…幹事)

<http://www.ota-doyu.com>

新 会 員 紹 介

会員名簿にのっていない人がいたら、
名簿のうしろの空欄に
切り取ってお貼りください。



業種 OA機器販売
会社 代表取締役
〒221-0013
横浜市神奈川区新子安1-11-14-104
TEL:045-439-0901 FAX:045-439-0902
e-mail:iisaka@yamadai-yokohama.com
http://www.yamadai-yokohama.com
趣味 料理
推薦者 平間律子

飯坂 俊弘
44101 H19.4.10 (入会)

業種 クリーニング業
会社 代表取締役
〒143-0024
東京都大田区中央4-30-4
TEL:03-3776-4844 FAX:03-3776-4844
推薦者 菅原勇継

日根 広一
44100 H19.4.9 (入会)

業種 不動産の仲介・管理、
アパマンショップの運営
会社 取締役
〒143-0015
大田区大森西6-15-20
TEL:03-3767-0067 FAX:03-3767-0065
e-mail:ando@meisho.net
http://www.madorikun.net
趣味 旅行
推薦者 石川英嗣

安藤 俊也
44110 H19.4.18 (入会)

業種 SMO (治験施設支援機関)として、
医療機関で実施する治験の
管理及び業務を支援する。
会社 代表取締役社長
〒103-0023
中央区日本橋本町4-7-1 三恵日本橋ビル
TEL:03-3517-2311 FAX:03-3277-7826
e-mail:murakami@acre-j.co.jp
http://www.acre-j.co.jp
趣味 ダーツ、ゴルフ
推薦者 北山輝夫

村上 隆太
44109 H19.4.18 (入会)

業種 システム制御装置、電子制御機器、電線
会社 代表取締役
〒146-0092
大田区下丸子4丁目1-9
TEL:03-3750-3311 FAX:03-3758-0424
推薦者 国安

松井 僚二
44124 H19.5.10 (入会)

業種 経営コンサルティング事業。
経営戦略の構築、マーケティング戦略の構築
及び人材開発及び人事制度の定着化。
会社 代表
〒108-0073
港区三田4-13-18 コムフォート三田台103
TEL:03-3454-1307
e-mail:NQK02455@nifty.ne.jp
推薦者 高田久志

清井 伸彰
44120 H19.5.8 (入会)

業種 営業用厨房機器、電機、
ガス総合メンテナンス、販売
会社 取締役
〒154-0011
世田谷区上馬4-40-2
TEL:03-3795-5563 FAX:03-3795-5290
趣味 読書、PC
推薦者 青木規子

塩田 康
44114 H19.4.24 (入会)

目次

1面 ● 8月例会報告

2面 ● 7月例会報告

3面 ● 9月例会報告
あなたのお仕事教えて

4面 ● 部会だより
・温故知新部会活動報告
・経営指針を深め広める会紹介
・21研紹介

5面 ● 役員会報告/組織委員会報告
組織図
4コマ漫画「編集君が行く」

6面 ● 新入会員紹介

今号の担当編集委員

虻川良太郎@クレーン作業なら丸良興業
河津文三@イエ〜!! ホワイトホームズ
柳沢明子@企業広報サポートのバース
安藤俊也@地域密着まどり君の賃貸情報
馬場雅敬@動画配信のオープラスメディア
森川伸也@PFドラッカー共栄物流サービス
井上健太郎@アルミのことなら井上製作所

東京中小企業家同友会大田支部
Vol.6 ● No.75 ● 平成19年11月9日

業種 コンピュータソフトウェアのシステム開発
会社 代表取締役
〒144-0034
大田区西糀谷3-14-10
TEL:03-5705-0996 FAX:03-5705-0996
趣味 ゴルフ他
推薦者 事務局

長谷川 勇仁
44149 H19.6.12 (入会)

業種 社会保険労務士
会社 社会保険労務士
〒144-0056
大田区西六郷1-26-5
TEL:03-5711-7117 FAX:03-5711-7118
e-mail:yama@e-sharoushi.jp
http://www.e-sharoushi.jp
推薦者 島村 亮

山室 裕伸
44143 H19.6.4 (入会)

業種 動力制御盤・自動制御盤を中心に
ハードW/ソフトWの設計・製造・販売・
アフターメンテナンス
会社 常務取締役
〒144-0034
大田区西糀谷2-13-14
TEL:03-3742-0261 FAX:03-3743-1641
e-mail:amano@e-hirosawa.co.jp
http://www.e-hirosawa.co.jp
趣味 スポーツ振興
推薦者 内海節子

天野 隆
44169 H19.7.12 (入会)

業種 ソリューション事業、システム開発請負事業、
ASP事業、講師事業
会社 相談役最高顧問
〒140-0013
品川区南大井6-24-9
TEL:03-3761-6650 FAX:03-3761-6687
e-mail:takase@nck-tky.co.jp
http://www.nck-tky.co.jp
趣味 園芸、クラシック音楽、絵画鑑賞
推薦者 田中基茂

高瀬 拓士
44161 H19.6.25 (入会)

業種 行政書士
会社 行政書士
〒140-0014
品川区大井1-19-6 アーバンホームビル3F
TEL:03-3778-5450 FAX:03-3772-9784
e-mail:hoshino@e-hoshino.com
http://www.e-hoshino.com
推薦者 山口裕詮

星野 誠
44219 H19.10.10 (入会)

業種 人材育成、組織開発、風土改革、
組織制度構築、人事制度構築、採用支援、
理念策定、社内研修、教育体系構築
会社 代表取締役
〒146-0085
大田区久が原3-34-13-402
TEL:03-3753-7514 FAX:03-3751-0124
e-mail:info@lbci.co.jp
http://www.lbci.co.jp/
趣味 サーフイン他
推薦者 徳島県同友会(森 活也)

上崎 克彦
44202 H19.9.25 (入会)